

有ろうたの便り

介護付有料老人ホーム四つ葉のクローバー

TEL: 0745-84-4280

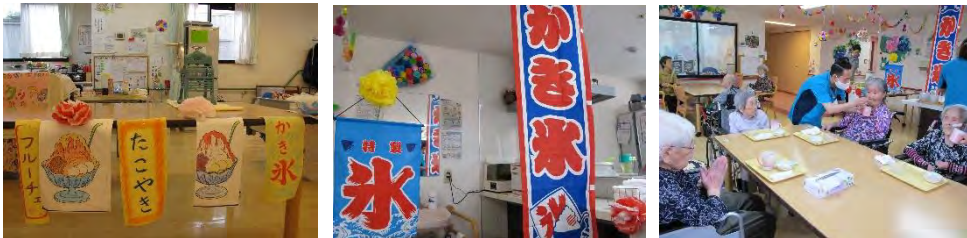
2020年8月号

菟田野

2020年8月10日

長かった梅雨もようやく明け、夏の日差しを感じる毎日ですが、皆様いかがお過ごしでしょうか。他県での大雨による被害や、新型コロナウイルスの感染拡大のニュースを見て、明日は我が身と気を引き締める思いです。施設におきましては、「3密」を避けるため、みんなが集まる行事は中止にしておりましたが、あまりにも味気なく寂しい毎日、入居者様のストレスも溜まる一方でした。そこで、「せめて各フロアごとで楽しもう！」と行事を再開することにいたしました。今月号では、その行事をお届けしようと思います。

おやつレク



久しぶりの行事は、いつもと違った趣向で「おやつ」を楽しんでいただくということになりました。メニューは、たこ焼き・鈴カステラ・かき氷・・・かき氷機を持ち込み、のぼりを立て、縁日さながらの雰囲気もバッチリで、皆様をお迎えしました。にぎやかな声、笑い声があちらこちらから聞こえ、皆様笑顔で盛り上がりおられました。楽しんでいたのは入居者様だけではなく職員もでした。入居者様の喜ぶお姿に、職員も嬉しく感じ、笑顔の広がるひとときでした。

マリーゴールド



当施設の看板の下に小さな花壇があります。毎年2回お花を植えています。6月の晴れた日の午後、今年もいただいたマリーゴールドを入居者様にご協力いただき植えました。皆様ベテランの方ばかりで10分ほどで植えてしまいました。朝・夕の水やりは施設長の仕事です。梅雨が長く、少し元気ありませんでしたが、徐々に花数が多くなってきました。暑さに強いマリーゴールド。黄色の花色の花言葉は「健康」。色鮮やかに花開くこれからが、ますます楽しみです。

七夕行事



毎年恒例の行事です。ショートステイ・牛乳パックで、手作りの「流しそうめん」です。身を乗り出してすくおうとする方、流れてきて溜まったそうめんをすくって食べる方、それぞれの楽しみ方をされていました。2階フロア・・・ボールを投げたり、蹴ったりしてペットボトルを倒すゲームです。届かなかったり、すれすれの間を転がったり、一度に数本倒したりと、歓声上がるほどの盛り上がりでした。3階フロア・・・短冊や、折り紙で笹を飾り付けた後、声を合わせて歌いました。最近、入居者様同士で民謡クラブをつくって歌っておられるせいか、元気いっばいの歌声でした。皆様に、短冊に願い事を書いていただきましたが、健康を願う方、食べたい物を書かれる方、家族様に会いたいと願う方、それぞれの切なる願いです。どうか皆様の願いが叶いますように。

畑の収穫



春先に植えたじゃが芋が収穫の時期を迎えました。大豊作！掘っても掘ってもじゃが芋が穫れて嬉しそうでした。収穫したじゃが芋で、各フロアでじゃがバターを作りました。厨房で蒸したお芋に、塩こしょう、青のり、バター、明太子マヨネーズをそれぞれ選んでいただいて食べました。「おいしい！」「すごいねえ」と楽しみながらたくさん食べてくださいました。

お知らせ

<8月の予定>

- 6・20 内科往診 (3F)
 - 8・27 内科往診 (2F)
 - 歯科往診 (2F・3F)
 - 2・9・16・23・30 機能訓練
- ### <9月の予定>
- 3・17 内科往診 (2F)
 - 10・24 内科往診 (3F)
 - 歯科往診 (2F・3F)
 - 6・13・20・27 機能訓練

ご面会について

先月の請求書に、8月1日より面会を段階的に解除するという案内文を同封させていただきましたが、奈良県でも新型コロナウイルスの感染拡大がみられたため、再び、面会を制限することになりました。(先日、葉書にてお知らせさせていただきました。)楽しみにされていたご家族様には大変申し訳ございませんが、何卒ご理解とご協力をお願いいたします。

嗜好調査結果

六月下旬に嗜好調査を行いました。結果は、8割以上の入居者様に満足していただけていました。「美味しい」「感謝しています」と温かいお言葉をいただいて、大変嬉しく思います。希望の料理など、多数ご意見をいただき、特に果物の希望が多く、希望の果物を献立により多く取り入れたいと思います。これからも、食べる方の立場に立って、食事を通じて皆様が快適な生活を過ごせるように一層努めて参ります。皆様、ありがとうございました。栄養士より

施設看護師の役割

当ホームで看護師に求められるのは「入居者様の健康管理」が第一です。そして、皆様もご存じのように、治療の場ではなく安心して生活して頂く場の提供を行うことです。また、個々の服薬管理をすることはもちろん、定期往診の準備や年一回の健康診断及び予防接種の手配なども大切な役割となります。当ホームには、医師の常駐がない為、入居者様の健康管理をしっかりとチェックすること。そして、体調不良時や施設内での事故発生により、受診の有無を見極めることが必要不可欠となります。また、医療行為(検査、点滴、バルンチューブの交換など)が必要な場合は、利用者様に付き添って受診対応し、病院医師に状態を伝えることも大切な役割です。毎日の生活から健康状態をしっかりと把握し、変化があった時には、適切な対応を迅速に行い、それには、24時間傍で入居者様と接している介護職員との連携や他職種との連携は欠かせません。今年は、新型コロナウイルス感染が全国的に発症し、今なお、感染拡大の状況下にあります。このような感染から身を守る事が重要である為、日頃から入居者様及び職員一同、衛生管理に細心の注意を払い対応しております。この感染症が、早期に終息することを願っております。最後に、新型コロナウイルス感染の影響で延期しておりました、年一回の健康診断を7/1から実施し7/16で無事終了しました。入居者様におきましては、4か月振りの外出(グランソール奈良まで)で、短時間ではありますが、外の空気に触れることができ、喜んでおられました。今後も、職員間で協力しながら、入居者様の健康管理に努めてまいります。

医務室より